

# 地域医療構想 重点支援区域

2020年10月1日 医療計画の見直し等に関する検討会資料<https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/000684860.pdf>をもとに作成

## 基本的な考え方

- 都道府県は、当該区域の地域医療構想調整会議において、重点支援区域申請を行う旨合意を得た上で、「重点支援区域」に申請を行うものとする。
- 「重点支援区域」は、都道府県からの申請を踏まえ、厚生労働省において選定する。なお、選定は複数回行うこととする。
- 重点支援区域の申請または選定自体が、医療機能再編等の方向性を決めるものではない上、重点支援区域に選定された後も医療機能再編等の結論については、あくまでも地域医療構想調整会議の自主的な議論によるものであることに留意が必要。

## 選定対象・募集時期

- 「重点支援区域」における事例としての対象は、「**複数医療機関の医療機能再編等事例**」とし、以下①②の事例も対象となり得る。
  - ① 再検証対象医療機関（※）が対象となっていない再編統合事例
  - ② 複数区域にまたがる再編統合事例※ 厚生労働省が分析した急性期機能等について、「診療実績が特に少ない」（診療実績がない場合も含む）が9領域全てとなっている。又は「類似かつ近接」（診療実績がない場合も含む）が6領域（人口100万人以上の構想区域を除く）全てとなっている公立・公的医療機関等
- 重点支援区域申請は、当面の間、**随時募集**する。

### 【優先して選定する事例】

以下の事例を有する区域については、医療機能再編等を進める上で論点が多岐に渡ることが想定されるため、優先して「重点支援区域」に選定する。

なお、再検証対象医療機関が含まれる医療機能再編等事例かどうかは、選定の優先順位に影響しない。

- ① 複数設置主体による医療機能再編等を検討する事例
- ② できる限り多数（少なくとも関係病院の総病床数10%以上）の病床数を削減する統廃合を検討する事例
- ③ 異なる大学病院等から医師派遣を受けている医療機関の医療機能再編等を検討する事例
- ④ 人口規模や関係者の多さ等から、より困難が予想される事例

# 地域医療構想 重点支援区域

2020年10月1日 医療計画の見直し等に関する検討会資料<https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/000684860.pdf>をもとに作成

## < 重点支援区域（2020年1月・1回目選定） >

### ■宮城県

- ・仙南区域（公立刈田総合病院、みやぎ県南中核病院）
- ・石巻・登米・気仙沼区域（登米市立登米市民病院、登米市立米谷病院、登米市立豊里病院）

### ■滋賀県

- ・湖北区域（市立長浜病院、長浜市立湖北病院、長浜赤十字病院、セフィロト病院）

### ■山口県

- ・柳井区域（周防大島町立大島病院、周防大島町立東和病院、周防大島町立橘病院）
- ・萩区域（萩市立萩市民病院、医療法人医誠会都志見病院）

## < 重点支援区域（2020年8月・2回目選定） >

### ■北海道

- ・南空知区域（岩見沢市立総合病院、北海道中央労災病院）
- ・南檜山区域（北海道立江差病院、厚沢部町国民健康保険病院、乙部町国民健康保険病院、奥尻町国民健康保険病院、町立上ノ国診療所、上ノ国町立石崎診療所）

### ■新潟県

- ・県央区域（県立燕労災病院、新潟県厚生農業協同組合連合会三条総合病院、県立加茂病院、県立吉田病院、新潟県済生会三条病院）

### ■兵庫県

- ・阪神区域（市立伊丹病院、公立学校共済組合近畿中央病院）
- ・阪神区域（市立川西病院、医療法人協和会協立病院）

### ■岡山県

- ・県南東部区域（玉野市民病院、玉野三井病院）

### ■佐賀県

- ・中部区域（多久市立病院、小城市民病院）

### ■熊本県

- ・天草区域（天草市立牛深市民病院、天草市立栖本病院、天草市立新和病院、天草市立河浦病院）

## 支援内容

重点支援区域に対する国による技術的・財政的支援は以下を予定。

### 【技術的支援】（※）

- ・地域の医療提供体制や、医療機能再編等を検討する医療機関に関するデータ分析
- ・関係者との意見調整の場の開催等

※ 今般の新型コロナへの対応を踏まえ、地域における今後の感染症対応を見据えた医療提供体制の構築に向けた検討に資するよう、国の検討会等における議論の状況について情報提供を行う。

### 【財政的支援】

- ・地域医療介護総合確保基金の令和2年度配分における優先配分
- ・新たな病床機能の再編支援を一層手厚く実施